

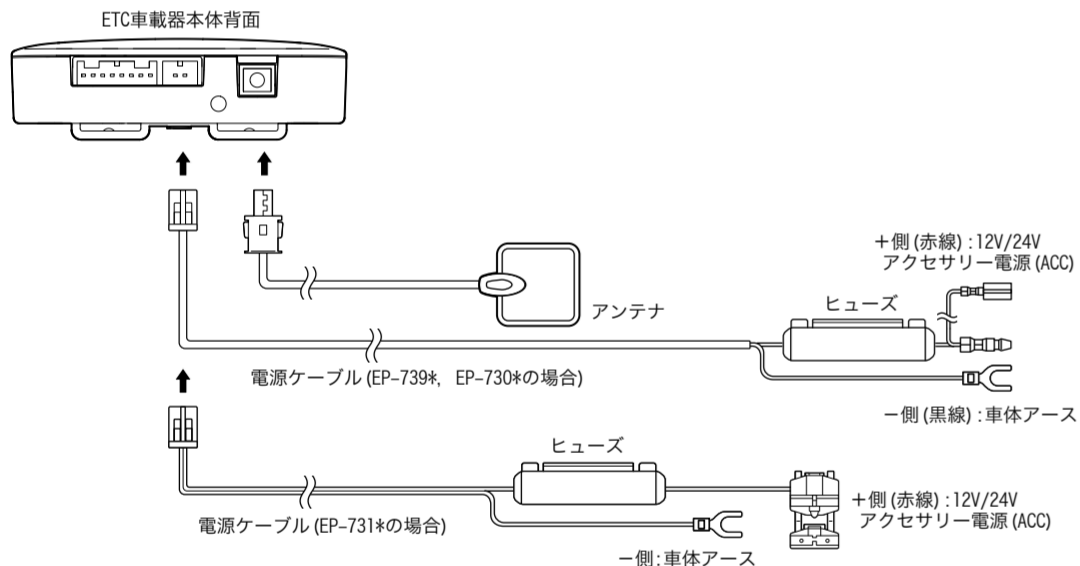
同梱品

番号	部品	数量	
		EP-739* EP-730*	EP-731*
1	ETC車載器本体	1	
2	ブラケット	1	
3	両面テープ・A (ブラケット取付け用)	1	
4	タッピングネジ	4	
5	アンテナ (両面テープ付)	1	
6	両面テープ・B (ETC車載器本体取付け用)	1	-
7	M3セムスネジ (ETC車載器本体とブラケット取付け用)	1	
8	取扱説明書	1	
9	取付要領書	1	
10	型番シール*	1	
11	ワンタッチコネクター ・適合線径22~16AWG (約0.3~1.3mm ²)	2	-
12	電源ケーブル(ギボシ付)	1	-
	電源ケーブル (ワンタッチコネクター付)	-	1
13	線材固定テープ		1

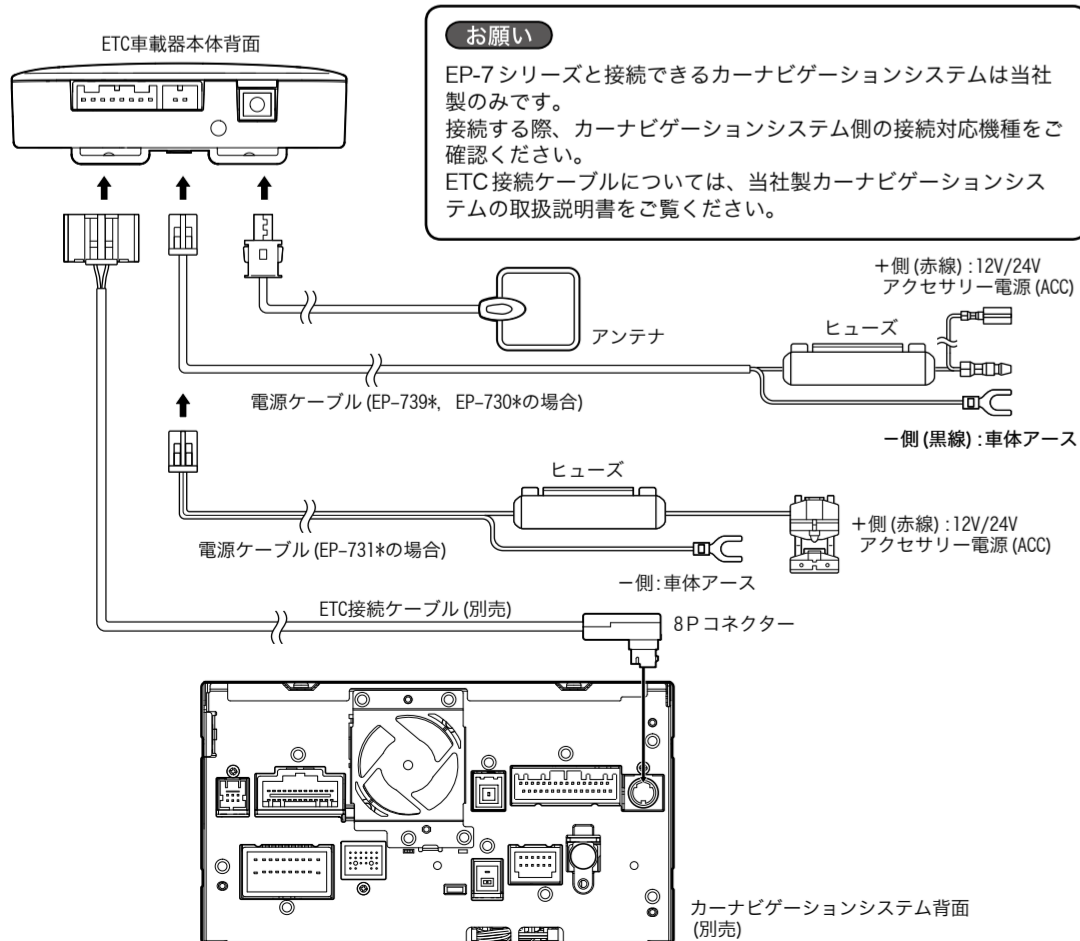
※保証書(取扱説明書添付)に貼ってください。

接続のしかた

ETC車載器のみで使用する場合



カーナビゲーションシステムと接続する場合



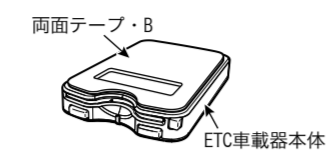
* 別売のETC接続ケーブルを使用してカーナビゲーションシステムと接続する場合は、ETC車載器本体の音量設定を「0番」にしてください。音量設定の方法は、取扱説明書をご覧ください。

取付けかた

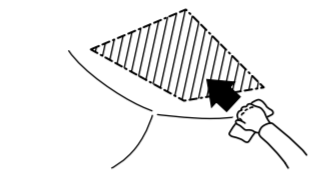
本体

■ ブラケット不使用の場合 (EP-739*、EP-730*のみ)

1 ETC車載器本体に両面テープ・Bを貼ります。



2 取付け面(車体側)を脱脂して、汚れをよく拭き取ります。

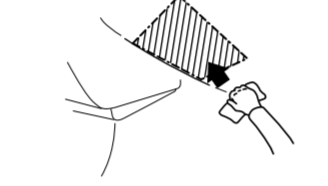


3 両面テープ・Bの剥離材をはがして、ETC車載器本体を取付けます。



■ ブラケット使用の場合

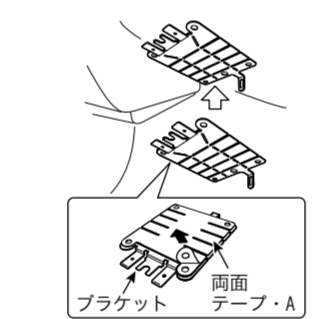
1 取付け面(車体側)を脱脂して、汚れをよく拭き取ります。



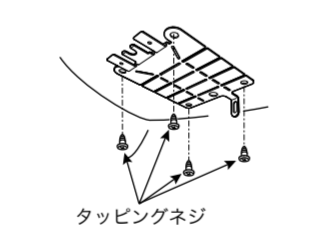
お願い

取付け面が曲面の場合、先に両面テープ・Aをブラケットに貼って、曲面部分の形状にブラケットを整えます。

2 両面テープ・Aをブラケットの取付け面に貼ります。両面テープ・Aを黒矢印方向にはがして、ブラケットを取付けます。



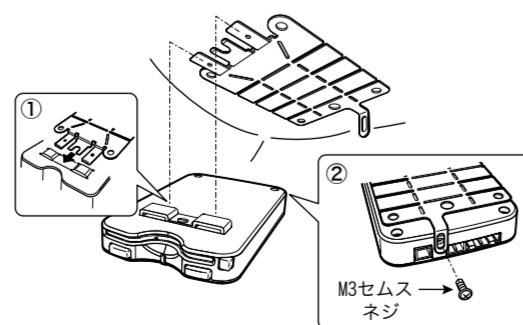
3 タッピングネジ: 4本でブラケットをダッシュボードなどへ固定します。



お知らせ

タッピングネジで固定する場合、取付け位置(ダッシュボードなど)に穴があきます。

4 ETC車載器本体のブラケット取付け穴と、ブラケットのツメを差込みます。(①) ETC車載器本体裏側でブラケットをM3セムスネジ: 1本で留めます。(②)



電源接続

【EP-739*、EP-730*の場合】

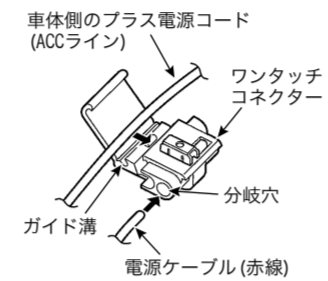
電源接続には2通りの接続方法があります。接続は、どちらか1つを選択して作業してください。

■ ワンタッチコネクター使用の場合[適合機種: 22~16AMG(約0.3~1.3mm²)]

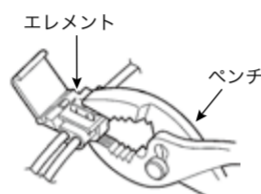
1 電源ケーブル(赤線)のギボシ端子を切ります。



2 車体側のプラス電源コード(ACCライン)をガイド溝に入れます。電源ケーブル(赤線)をワンタッチコネクターケーブルの分岐穴に通します。

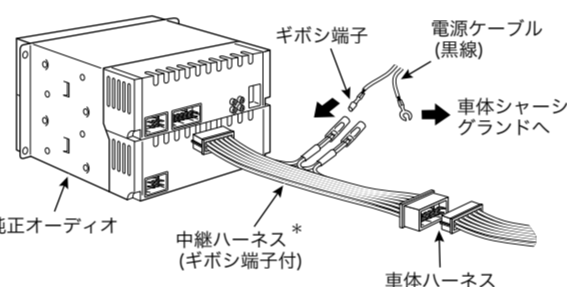


3 コード、ケーブルがワンタッチコネクターから抜けないようにベンチなどでエレメントを押し込みます。



■ 中継ハーネス(ギボシ端子付)を使用する場合

1 中継ハーネス(ギボシ端子付)を準備してください。電源ケーブル(赤線)のギボシ端子を車体側のプラス電源コード(ACCライン)とつながる中継ハーネスのギボシ端子に取付けます。電源ケーブルの(黒線)の端子を車体シャーシグラウンドにネジ(車体側)で共締めします。



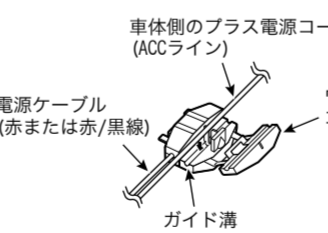
* 市販の中継ハーネスを使用する場合、中継ハーネス付属の取扱説明書をご覧ください。

お願い

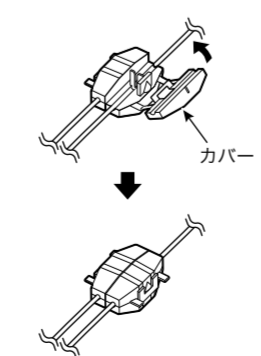
- 電源ケーブルを取付けるときは、必ず車のイグニッションキーを「OFF」にし、バッテリーのマイナス端子を外して作業してください。
- イグニッションキーのON/OFFに連動して電源がON/OFFされるアクセサリ電源(ACC)に接続してください。
- ワンタッチコネクターやギボシを使用する場合は、それぞれの車種に適合したものを使用してください。使用方法を間違えると火災や故障の原因になります。
- 常時通電されるバッテリー(直結)の電源(常時電源)や照明用ランプの電源(イルミネーション電源)には、絶対に接続しないでください。
- 電源ケーブル(黒線)は、車体シャーシグラウンドへ接続してください。

【EP-731*の場合】

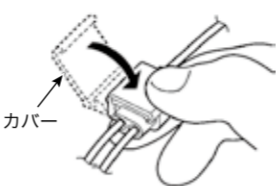
1 車体側のプラス電源コード(ACCライン)をガイド溝に入れます。電源ケーブル(赤または赤/黒線)をワンタッチコネクターケーブルの分岐穴に通します。



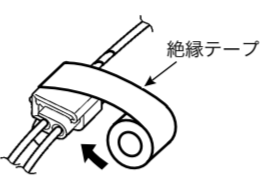
2 接続不良がないことを確認して、完全にカバーをかぶせます。



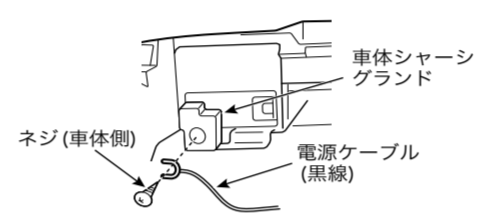
4 接続不良がないことを確認して、完全にカバーをかぶせます。



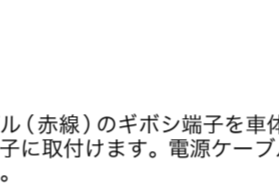
5 コード、ケーブルとワンタッチコネクターの周りを絶縁テープで巻きます。



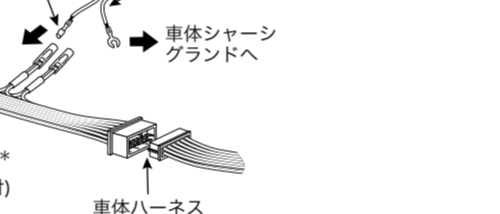
6 電源ケーブル(黒線)の端子を車体シャーシグラウンドにネジ(車体側)で共締めします。



3 コード、ケーブルとワンタッチコネクターの周りを絶縁テープで巻きます。



4 電源ケーブル(黒線)の端子を車体シャーシグラウンドにネジ(車体側)で共締めします。



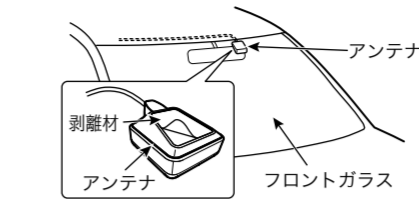
* 市販の中継ハーネスを使用する場合、中継ハーネス付属の取扱説明書をご覧ください。

お願い

- 電源ケーブルを取付けるときは、必ず車のイグニッションキーを「OFF」にし、バッテリーのマイナス端子を外して作業してください。
- イグニッションキーのON/OFFに連動して電源がON/OFFされるアクセサリ電源(ACC)に接続してください。
- ワンタッチコネクターやギボシを使用する場合は、それぞれの車種に適合したものを使用してください。使用方法を間違えると火災や故障の原因になります。
- 常時通電されるバッテリー(直結)の電源(常時電源)や照明用ランプの電源(イルミネーション電源)には、絶対に接続しないでください。
- 電源ケーブル(黒線)は、車体シャーシグラウンドへ接続してください。

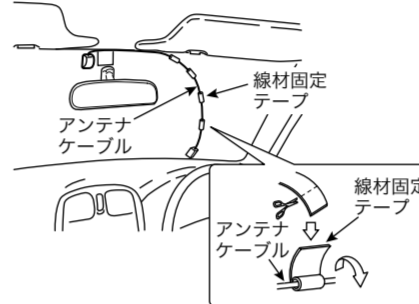
アンテナ

1 アンテナの剥離材をはがしてフロントガラス面(室内側)*の指定位置に取付けます。

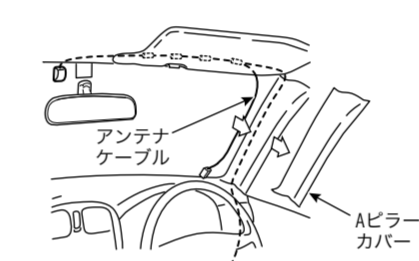


* Aピラー内にエアバッグシステムを装備している場合、およびサンバイザーの裏側やフロントガラス内側上部隙間(フロントガラスとヘッドライニングトリム間)にエアバッグシステムを装備している場合は、アンテナ取付ブラケット(EP-OSD3:別売品)を利用してダッシュボード上に取付けてください。

2 線材固定テープを適宜に切り、等間隔にアンテナケーブルに巻きつけます。アンテナケーブルをフロントガラスと天井の内張りの隙間に押し込みます。



3 Aピラーカバーを外して、アンテナケーブルを通します。

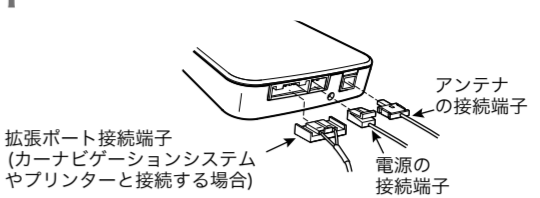


お願い

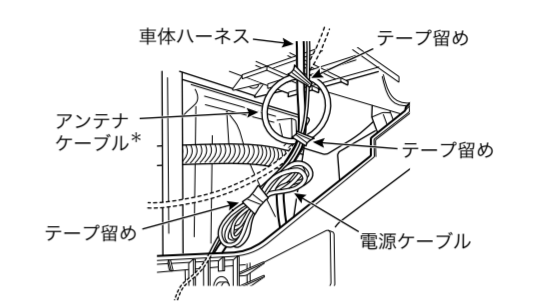
- アンテナの接続端子に無理な力が加わらないように、アンテナケーブルを配線してください。アンテナケーブルが余った場合、切ったり折ったりせずに、最初の梱包状態のように円く束ねてください。
- アンテナケーブルを配線するときは、折り曲げ半径が15mm以上で配線を行ってください。
- アンテナケーブルの断面がつぶれないように配線を行ってください。

ケーブル接続と配線

1 すべてのケーブルをETC車載器本体に接続します。



2 余ったケーブル類は、車体ハーネスに束ねます。アンテナケーブルが余った場合、直径10cm程度の輪にして車体ハーネスに固定します。



3 Aピラーカバーを外して、アンテナケーブルを通します。

